（別紙４（２））

事業所名　甲陽園すみれホーム

目標達成計画

作成日：　平成24年5月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として定期的に実施している非難訓練は、あまり実践的でない。	実際に全ての職員が利用者を安全に非難誘導できるようにしたい。職員だけでなく地域の方にも応援をお願いする。	より実践的な訓練を重ね訓練後は必ず反省会を行い全ての職員のレベルアップを図る。また地区自治会への要請に出向き、当ホームの見取り図などを確認してもらい地区消防団との交流をもつ。また水、食料の備蓄。	6ヶ月
2	4	運営推進会議開催に必要な家族代表･民生委員･市関係者･他グループホーム職員の参加はできているが、利用者様の参加呼びかけはできていない。	可能な限り、利用者様の参加を呼びかける。	運営推進会議開催当日、利用者様の中で、身体的･精神的に安定されている方に参加の呼びかけをする。参加、不参加は利用者様の意思により決定する。	6ヶ月
3	8	権利擁護に関する制度と理解と活用につて全ての職員が理解しているとはいえない。	青年後見人制度の活用が必要な状態になった時、利用者に適した支援を全職員で提案できるようにしたい。	月１回の全体職員会議において年２回権利擁護、青年後見人制度の勉強会を実施する。	12ヶ月
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。